

- アグリゲーター
- アンシラリーサービス
- 調整力
- VPP

# 「周波数制御」

電力の需給バランスが崩れると電力システムの周波数が変動します。周波数制御とは電力システムの周波数を一定に保つために発電機出力を調整することです。

出力変動が大きく、周波数制御機能を持たない再生可能エネルギーの普及に伴い、アンシラリーサービス(周波数制御や需給バランス調整など)を行う発電設備の不足が顕在化しており、調整力の不足を補うため「需給調整市場」が開設されました。需要家の持つ蓄電池や電気自動車をVPP(仮想発電所)として活用して周波数制御を行い、需給調整市場で活用しようとするアグリゲーターも出てきています。

周波数制御には発電機が周波数の変化をとらえて高速に発電出力を制御する一次調整力、一般送配電事業者の中央給電指令所からのLFC信号、EDC信号により発電出力を制御して周波数を基準周波数に戻す二次調整力があり、2024年度から需給調整市場からの調達が始まります。

